

○文教福祉常任委員会

1. 委員構成（7名） 委員長 木村喜一 副委員長 長津智之
委員 小川賢治、長島幸男、幡谷好文、植木弘子、
香取憲一

2. 所 管 教育委員会、文化スポーツ振興部、保健衛生部、福祉部

3. 審議内容（38件）

| 付託案件 | 件数 | 審議結果 | | | |
|-------|-----|---------|-----|----------|----|
| 条 例 案 | 16件 | 可決すべきもの | 16件 | 否決すべきもの | 0件 |
| 補正予算案 | 15件 | 可決すべきもの | 15件 | 否決すべきもの | 0件 |
| その他議案 | 5件 | 可決すべきもの | 5件 | 否決すべきもの | 0件 |
| 請願・陳情 | 2件 | 採択すべきもの | 2件 | 不採択すべきもの | 0件 |

4. 所管部署の主な実施事業

(1) 小学校建設事業(学校規模配置適正化事業含む)(経過と事業計画)

全国的な少子化の傾向を踏まえ、市教育委員会では「地域的な特性への配慮」と「子どもたちにとって望ましい教育環境」という観点から、「小美玉市立小中学校規模配置適正化実施計画」を策定し、小中学校の規模・配置の適正化に取り組んでいる。

令和3年4月には、玉里地区の小中学校を統合した玉里学園義務教育学校が開校し、美野里地区では幼稚園を統合し「よつば幼稚園」が竹原小学校校舎内に開園され更なる幼小連携を進める環境づくりが進められている。

当初、令和5年4月開校の計画であった小川北義務教育学校は、文部科学省の補助金交付決定により、令和4年4月開校を目指し、令和2年10月23日の臨時会において工事請負契約の締結について原案可決した。令和3年6月18日には防音工事等について防衛省の補助金交付決定を受け、変更契約の締結について原案可決した。

また、玉里小学校及び玉里中学校校舎を解体し、玉里学園義務教育学校外構整備を進めるほか、学校跡地利活用方針に基づき、平成31年3月に閉校した旧橘小学校は、防衛省からの建物等移転補償料を財源活用し、解体工事を行う。



玉里学園義務教育学校

| 開校年月 | 新学校名（対象校） | 議決日 | 進捗率(6月末) |
|----------------|--|---|----------------------|
| 令和3年4月 | 小美玉市立玉里学園義務教育学校 | 開校 | 完成 |
| 〃 | 小美玉市立よつば幼稚園 | 開園 | 完成 |
| 令和4年4月 (予定) | 小美玉市立小川北義務教育学校 (野田小・上吉影小・下吉影小・小川北中) | 工事請負契約 R2.10.23議決 変更契約 R3.6.18議決予定 | 実施 31.0% 計画 32.0% |

(2)給食センター民間活力導入事業(R3.3.18予算議決、R3.4.1執行、R3.9.1導入)

老朽化が進んでいた玉里学校給食センターは廃止し、令和3年度からは、小美玉学校給食センターで市内全ての学校給食を調理することになった。

安全安心な学校給食を提供するため、調理業務に民間活力を導入し、安定的な調理員の確保と高度な衛生管理や安全性の向上を目指す。

(3)新型コロナウイルスワクチン接種事業(R3.3.18予算議決、R3.4.1執行)

当初予算159,251千円を見込み、個別接種、集団接種により新型コロナウイルス感染症に係るワクチン接種を、ワクチン流通が開始され次第、速やかに市民のかたが接種できる体制を整え、新型コロナウイルス感染症の収束に努める。